



# 西濃の風

岐阜県立西濃高等特別支援学校  
学校だより 第11号  
平成30年12月21日発行

## ●西風祭

12月15日(土)に第1回学校祭を行いました。この学校だよりのタイトルは「西濃の風」、学校祭の名称は「西風祭」です。生徒たちが風に向かって突き進むように、学校から新しい風を発信していくように、という願いを込めて命名しています。

午前中は喫茶店の営業と専門コースの紹介を行いました。工業コースでは枡作りの体験、福祉コースでは高齢者の体験、環境コースではクリーニング紹介を行い、生徒たちがお客さんに説明をしていました。4月から今までに学んできたことを発表するよい機会になりました。



さて、食品コースの生徒たちは？

喫茶店の奥にある調理室で、黙々とパンを作っていました。

「〇〇パン、焼きあがりました」

「いかがですか？」

飛ぶように売れていくパンの陰には、朝早くからひたすらパンを作り続けている生徒の姿があったのです。窓からのぞくと、目しか見えない白服ばかりなので、まるで宇宙服の集団のようです。



## ●部活動紹介

西風祭の午後は部活動紹介です。これも生徒たちが4月から頑張ってきたことのひとつです。それぞれの部が、趣向を凝らした内容で発表をしました。音楽部 → 楽器演奏と合唱、サッカー部 → 部員紹介と東海大会への意気込み、美術部 → 作品クイズ、パソコン部 → 活動紹介と実演、卓球部 → 部員 vs 先生の真剣勝負。

音楽部は先生や他の生徒の飛び込みで歌とダンスがありました。卓球部の勝負は2勝1敗で部員が勝利を収めました。



## ●喫茶営業



12月15日(土)の学校祭で「school cafe Seino」がオープンしました。3月初旬まで毎週木曜日 9:30~12:00 に、フロアスタッフを交代しながら営業をする計画です。パン販売も行いますので、地域のみなさんに応援してもらえる学校喫茶店にしていきたいです。

11月29日(木)に、第1回のプレオープンを行いました。地域や学校関係者に案内をしたところ、46人のお客さんに来店していただきました。学校向かいの「くすのき苑」や近所の「友和苑」からもお客さんが来てくれました。車椅子のお客さんもあり、生徒たちにとって大変勉強になるプレオープンになりました。

12月6日(木)には保護者と生徒向けのプレオープン、12月7日(金)には特別支援学校校長会のプレオープンを行って、接客サービスを練習しました。(下の3枚はプレオープンの様子)



12月15日(土)のオープン日は、職員も生徒たちも文字通りのてんてこ舞いでした。プレオープンのときはお客さんが50人で「忙しかった」と言っていたのですが、西風祭当日は来客数が153人でした。朝から昼まで立ちっぱなしで、パニックになることなく、働き続けた生徒たちに感心しました。



←グルマンの鈴木社長さんも、朝からお手伝いをしていただきました。開店前のあいさつ、接客用語の確認をしています。→



←開店中は、カウンターも満席の状態が続いていました。大垣ケーブルテレビ、岐阜新聞、中日新聞が取材に来てくれました。→



←キッチンでは食器洗いが間に合いません。何度も「グラスください！」の音が飛んでいました。

温かい雰囲気、素敵な学校祭でした。

(文責 青山)→

